

9 夏の生きもの探しキャンペーン

2020 夏の生きもの探しキャンペーンの投稿をご紹介します！

色々な生きものが活動的になる夏季に、生きもの探しを通して野生の生きものの魅力や身近な地域の魅力を感じ、楽しんでいただくことを目的として「夏の生きもの探しキャンペーン」を実施しました。

◆調査対象

①町田市内の野生の生きもの
(生きもの発見レポートの対象種)



◆キャンペーン期間

2020年8月15日(土)～9月15日(火)

◆生きもの発見レポートの投稿件数：275件

◆特賞6名：特に優れた調査・報告活動をしていただいた方
入賞36名
(生きものが判別できないもの、通報を除きます)



②次のテーマに該当する野生の生きもの

- A「川や池、湧水などの水辺で見られる生きもの」
- B「ご自宅の近くの「緑のカーテン」や「ビオトープ」に集まってきた生きもの」

【生きもの発見レポートってなに?】

2019年度から、野生の生きもの情報の収集と、生きものや自然を町田市の魅力として親しみを持ってもらうことを目的として、市民参加型の生きもの調査「生きもの発見レポート」を行っています。



優れた調査・報告活動の一部をご紹介します



捕まえてふれあいながら観察している様子が見え、楽しんでいたのかな？



虫の目線でとらえた迫力ある昆虫画像、とりわけ市内でも見かけることがめっきり少なくなったトノサマバッタの投稿です。



このほかの投稿も、水辺の生きものや通年の調査対象を投稿していただきました。



ヒメアカネ(雌) 赤トンボの仲間では生態環境が限定的で非常に貴重な投稿です

関東地方にはいるはずのないオオタテハモドキが市内に出現している様子を見事とらえています



哲学的とも言える印象的な薬先で日向ぼっこするシュレーゲルアオガエルです



ご自宅でしょうか？窓から見える生きものや早朝撮影したアゲハの羽化などを投稿していただきました。

